

盛岡広域振興局長

提出者 盛岡セイコー工業株式会社  
住所 〒020-0596 岩手県岩手郡雫石町板橋61-1  
氏名 代表取締役社長 滝澤 勝由

(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)

## 地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

## 1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	盛岡セイコー工業株式会社	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県岩手郡雫石町板橋61-1	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	4,119 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者			

## 2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
盛岡セイコー工業株式会社	岩手県岩手郡雫石町板橋61-1	4,119 k0
		k0
		k0

備考1 \*印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）





別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(2024)年度								E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	前年度二酸化炭素 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	対前年度比二酸化炭素 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
	エネルギーの使用量				販売したエネルギー使用量							
	数量 A	単位	熱量(GJ) B	数量 C	単位	熱量(GJ) D	数量 E	単位				
原油(コンデンセートを除く)		kL	0		kL	0			0			
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL	0		kL	0			0			
揮発油(ガソリン)	2.03	kL	68		kL	0			66	5	5	0
ナフサ		kL	0		kL	0			0			
ジェット燃料		kL	0		kL	0			0			
灯油	16.54	kL	604		kL	0			604	41	238	-197
軽油	0.40	kL	15		kL	0			15	1	0	1
A重油		kL	0		kL	0			0			
B-C重油		kL	0		kL	0			0			
石油アスファルト		t	0		t	0			0			
石油コークス		t	0		t	0			0			
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	407		t	0			407	24	25	-1
	石油系炭化水素ガス	Tm <sup>3</sup>	0		Tm <sup>3</sup>	0			0			
	液化天然ガス(LNG)	t	0		t	0			0			
可燃性天然ガス	その他可燃性天然ガス	Tm <sup>3</sup>	0		Tm <sup>3</sup>	0			0			
石炭	輸入原料炭	t	0		t	0			0			
	原料炭	コークス用原料炭	t	0		t	0		0			
		吹込用原料炭	t	0		t	0		0			
	一般炭	輸入一般炭	t	0		t	0		0			
		国産一般炭	t	0		t	0		0			
		輸入無煙炭	t	0		t	0		0			
石炭コークス	t	0		t	0			0				
コールタール	t	0		t	0			0				
コークス炉ガス	Tm <sup>3</sup>	0		Tm <sup>3</sup>	0			0				
高圧ガス	高圧ガス	Tm <sup>3</sup>	0		Tm <sup>3</sup>	0			0			
発電用高圧ガス	発電用高圧ガス	Tm <sup>3</sup>	0		Tm <sup>3</sup>	0			0			
低圧ガス	都市ガス	Tm <sup>3</sup>	0		Tm <sup>3</sup>	0			0	0	0	0
その他の燃料	( )	t	0		t	0			0			
	( )	t	0		t	0			0			
非化石燃料	黒煤	t	0		t	0			0			0
	木材	t	0		t	0			0			0
	小質廃材	t	0		t	0			0			0
	バイオエタノール	kL	0		kL	0			0			0
	バイオディーゼル	kL	0		kL	0			0			0
	バイオガス	Tm <sup>3</sup>	0		Tm <sup>3</sup>	0			0			0
	その他バイオマス	t	0		t	0			0			0
	RDF	t	0		GJ/t	0			0			0
	RPF	t	0		GJ/t	0			0			0
	廃タイヤ	t	0		GJ/t	0			0			0
	廃プラスチック(一般廃棄物)	t	0		GJ/t	0			0			0
	廃プラスチック(産業廃棄物)	t	0		GJ/t	0			0			0
	廃油	kL	0		GJ/kL	0			0			0
	廃棄物ガス	Tm <sup>3</sup>	0		Tm <sup>3</sup>	0			0			0
	混合廃材	t	0		t	0			0			0
水素	t	0		t	0			0			0	
アンモニア	t	0		t	0			0			0	
その他燃料	( )	t	0		t	0			0		0	
小計①									1,094	71	268	-197
産業用蒸気	GJ	0		GJ	0				0			0
産業用以外の蒸気	GJ	0		GJ	0				0			0
温水	GJ	0		GJ	0				0			0
冷水	GJ	0		GJ	0				0			0
地熱	GJ	0		GJ	0				0			0
温床熱	GJ	0		GJ	0				0			0
太陽熱	GJ	0		GJ	0				0			0
雪氷熱	GJ	0		GJ	0				0			0
小計②									0	0	0	0
電気事業者①	18,063.45	千kWh	156,068		千kWh				156,068	7,262	8,536	-1,274
電気事業者② ※取扱規則している場合使用		千kWh			千kWh				0	0	0	0
自己発電(非燃料由来を除く)		千kWh			千kWh				0	0	0	0
自家発電	太陽光	693.43	千kWh	2,496	千kWh				2,496			0
	水力		千kWh		千kWh				0			0
	風力		千kWh		千kWh				0			0
	その他		千kWh		千kWh				0			0
小計③									158,565	7,262	8,536	-1,274
合計 ①+②+③									159,659	7,333	8,804	-1,471

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258)

原油換算エネルギー使用量	1,119	kL
--------------	-------	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分		温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素	7,333 t-CO <sub>2</sub>
	上記以外の二酸化炭素	t-CO <sub>2</sub>
メタンの排出量		51.9 t-CO <sub>2</sub>
一酸化二窒素の排出量		15.2 t-CO <sub>2</sub>
六フッ化硫黄の排出量		50.2 t-CO <sub>2</sub>
パーフルオロカーボンの排出量		t-CO <sub>2</sub>
六ふっ化硫黄の排出量		t-CO <sub>2</sub>
三ふっ化窒素の排出量		t-CO <sub>2</sub>
合計		7,450 t-CO <sub>2</sub>

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。  
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。  
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

## 別紙 その2

### 1 地球温暖化対策計画の達成状況

#### 【目標値の達成状況(進捗状況)】

令和6年度の地球温暖化対策計画書より二酸化炭素排出量を「令和5年比で毎年1%以上削減する」という目標を掲げており、達成状況の推移としては「R5⇒R6 17%削減」となった(原油換算 → 1%減)。エネルギー削減に向けて、以下の取組を行っている。

- ・省エネ機械への更新
- ・全社不良率削減活動
- ・生産機械稼働の効率化
- ・インフラ整備の高効率機器への更新及び運転効率化の実施
- ・生産ラインのシフト勤務の見直し
- ・工場内圧縮エアール削減及びエアール漏れ削減活動によるコンプレッサー電力量削減

#### 【具体的な取組状況】

##### ①電力量削減

- ・B棟クリーンルーム空調機更新 → 高効率空調機更新による電力量削減 5台/年(4か年計画)
- ・C棟1階、2階 空調機更新 → 高効率空調機更新による電力量削減(3か年計画)
- ・第1電気室 超高効率トランスへの更新
- ・B棟コンプレッサー更新(100KW)、C棟コンプレッサー更新(37KW)

##### ②灯油削減

- ・めっき廃液棟暖房灯油使用 → 電気式暖房に変更

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

### 2 その他の地球温暖化の対策の実施状況

- ・「地域と始める環境報告会」の開催
- ・「いわて地球環境にやさしい事業所」四つ星認定の維持
- ・「企業の森づくり活動に関する協定」の締結(岩手県、雫石町)
- ・「平庭高原植樹活動」に参加
- ・紙使用量の削減(電子化の推進)

別紙 その3 (自動車用)

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量 (年度)

自 動 車		二酸化炭素の排出			燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	( )	ℓ	2.29 kg-CO <sub>2</sub> /ℓ	kg-CO <sub>2</sub>	
軽油	( )	ℓ	2.62 kg-CO <sub>2</sub> /ℓ	kg-CO <sub>2</sub>	
LPG	( )	kg	2.99 kg-CO <sub>2</sub> /kg	kg-CO <sub>2</sub>	
電気		kWh	0.402 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	kg-CO <sub>2</sub>	
その他	( )		kg-CO <sub>2</sub> /( )	kg-CO <sub>2</sub>	
合計	0 ( 0 )			kg-CO <sub>2</sub>	

備考1 保有台数欄の( )には、ハイブリッド車の台数(内数)を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

【具体的な取組状況】

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項